

南部地域活性化プログラム

主担当部局：政策部

現状と課題

南部地域では、第一次産業の衰退に加え、大規模な工場誘致による雇用の場の確保も難しいことなどから、若者世代の人口の流出と、高齢化が進行しており、集落機能の維持が困難になる集落が増えています。財政基盤の弱い市町も多く、市町と連携した活性化の取組を進めることで県の役割を果たすことが求められています。

また、東紀州地域では、これまで取り組んできた、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」を生かした集客・交流や、地域資源を生かした産業振興に加えて、紀伊半島大水害からの復旧、復興が求められています。

取組の進め方

▼ 「自立し、行動する」視点

若者をはじめあらゆる世代の地域住民が、生まれ育った地域に住み続けていくために、地域の課題を把握した上で、地域資源を生かした取組を主体的に進めています。

▼ 「みんなで取り組む」視点

地域住民、市町、県、大学等のさまざまな主体が、連携して南部地域の有する特色ある地域資源を発掘し、磨き上げます。また、地域の魅力を県内外に発信することを通じて、活発な交流や企業の社会貢献活動が行われるなど、さまざまな主体が地域社会を支える仕組みを構築します。

めざす姿（プログラム目標）と取組の進め方

めざす姿と到達目標

南部地域において、あらゆる世代の人びとが、生まれ育った地域に住み続けたいという思いがかなうように、若者の働く場が確保され、安心して住み続けることのできる地域社会が形成されています。

めざす姿の実現に向けて、4年後には、市町と連携して若者の雇用の確保、定住の促進などの取組を進めるための仕組みの構築が図られています。

プログラムの数値目標

目標項目	H23(現状)	H24	▶	H27
若者の定住率				

[目標項目の説明]

- 南部地域の市町における25歳～34歳人口を20年前の5歳～14歳人口で除した値を定住率として、5年後に現状維持を目標として設定

プログラムの構成

南部地域において、若者が生まれ育った地域に住み続けていくためには、取り組むべきさまざまな課題があります。

このことから、地域の実情に応じて、市町と連携した課題の解決や活性化に向けた取組を進めます。

実践取組 1 若者の働く場の確保、定住を進めます！

若者に焦点をあてながら、働く場の確保、定住の促進を進めるとともに、あらゆる世代がいきいきと住み続けていけるための戦略的な取組を進めます。

- 南部地域の市町が連携して行う、あるいは、県内の他の地域の市町と連携して行う、地域資源を活用した産業、観光振興など、若者の働く場の確保に向けた雇用創出のための取組を進めます。
- 地域住民の生活の場である集落に着目し、若者の定住が促進されることで、集落機能の維持につながるように、地域住民の主体的な取組を支えるための中間支援機能の構築を、市町や大学等と連携して進めます。

実践取組 2

東紀州地域の紀伊半島大水害からの復旧と集客・交流による復興を進めます！

東紀州地域では、国や市町などの関係機関と連携し、紀伊半島大水害からの復旧に取り組むとともに、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」を生かした集客・交流や地域資源を生かした産業振興の取組を、地域のコーディネーターである東紀州観光まちづくり公社や集客交流施設である熊野古道センターおよび紀南中核的交流施設を活用しながら進めます。

実践取組 3

総合的・横断的な事業推進をします！

集落機能の維持や生活交通の確保など、多岐にわたる南部地域の課題に応じて、市町と連携して総合的・横断的に取り組みます。

また、プログラムの進行管理にあたっては、南部地域の市町と協議しながら進めることとし、柔軟に見直していきます。

主な事業

事業名	平成 24 年度 事業費 (単位:千円)	施策番号 及び 施策名	担当 部局名	選択・集 中PG 特別枠
南部地域活性化 事業費	109, 547	(251) 南部地 域の活性化	政策部	○
市町と連携した 集落支援モデル の構築事業費	8, 482	(251) 南部地 域の活性化	政策部	○
高等教育機関と連 携した中間支援機 能構築事業費	6, 430	(251) 南部地 域の活性化	政策部	○
地域資源活用型 雇用創出及び定 住促進事業費	34, 701	(251) 南部地 域の活性化	政策部	○
東紀州観光プロ ジェクト事業費	5, 000	(252)東紀州 地域の活性化	政策部 東紀州 対策局	○
東紀州産品販路 拡大支援事業費	2, 088	(252)東紀州 地域の活性化	政策部 東紀州 対策局	○
東紀州観光まちづ くり推進事業費	20, 078	(252)東紀州 地域の活性化	政策部 東紀州 対策局	
熊野古道センタ ー運営事業費	66, 675	(252)東紀州 地域の活性化	政策部 東紀州 対策局	

事業名	平成 24 年度 事業費 (単位:千円)	施策番号 及び 施策名	担当 部局名	選択・集 中PG 特別枠
紀南中核的交流施 設整備事業費	285, 397	(252)東紀州 地域の活性化	政策部 東紀州 対策局	
新たな木質バイオ マス供給拠点づくり 事業費	14, 446	(313)林業の振興と森林 づくり	環境森 林部	○